

滋賀県立びわ湖こどもの国指定管理者審査基準

| 選 定 基 準 (条例第10条第2項) | 審 査 項 目 | 内 容 | 確認する書類 | 配 点 |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|-----|
| 1 事業計画の内容が、 県民の公平な利用を 確保することができる ものであること (第1号) | (1) 公平な利用を図るための 具体的手法および期待され る効果 | ①利用申込等公平な利用を確保するものとなっているか | ・事業計画書 (運営方針) (運営計画) | 10 |
| | | ②生活弱者等へ配慮されているか | | |
| | | ③事業等の内容に偏りがいないか | | |
| 2 事業計画の内容が こどもの国の効用を 最大限に発揮させる ものであること (第2号) | (1) 施設の設置目的および県 が示した管理の方針との整 合性 | ①こどもの国の設置目的および基本方針に適合しているか | ・事業計画書 (運営方針) (運営計画) (実施体制表) | 10 |
| | | ②県が示した管理の方針と申請者が提案した運営方針が合致しているか | | |
| | | ③募集要項に掲げる業務の具体案が計画に明記されているか | | |
| | (2) 利用者の増加を図るため の具体的手法および期待され る効果 | ①年間の広報計画の内容は適切か | ・収支計画 ・付属資料 | 10 |
| | | ②利用拡大の取組内容は適切か | | |
| | | ③誘致活動は適切か | | |
| | (3) サービスの向上を図るため の具体的手法および期待され る効果 | ①サービス向上のための取組内容は適切か | | 45 |
| | | ②利用料金の設定は適切か | | |
| | | ③事業の提案は県が意図した企画となっているか | | |
| | | ④全体的に施設の設備、機能を活用した内容となっているか | | |
| | | ⑤県民ニーズの把握やその対応策が適切か | | |
| | | ⑥若者集客のための対応策が示されているか | | |
| | | ⑦子ども・若者の意見が反映される機会が確保されているか | | |
| (4) 自主事業の提案内容 | ①自主事業は、施設の設置目的に沿い、管理業務との相乗効果が期待できるか | | 5 | |

| 選 定 基 準 (条例第10条第2項) | 審 査 項 目 | 内 容 | 確認する書類 | 配 点 |
|--------------------------------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-----|
| | (5) 施設の維持管理の内容、 適格性および実現の可能性 | ①求めている実施水準が事業計画書で提案されているか ②施設管理、安全管理は適切か ③維持管理は効率的に行われているか | | 10 |
| 3 事業計画の内容が こどもの国の管理に 係る経費の縮減が図 られるものであるこ と (第3号) | (1) 施設の管理運営にかかる 経費の内容 | ①県が示した管理料の参考額をどの程度下回っているか ②必要な経費を見積もっているか ③管理運営経費の縮減に取り組む提案となっているか | ・事業計画書 (経費見積額) ・収支計画 | 25 |
| 4 事業計画に沿った 管理を安定して行う 能力を有すること (第4号) | (1) 収支計画の内容、適格性 および実現の可能性 | ①収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか ②収支計画の実現の可能性はあるか ③団体の経営理念は適切か | ・事業計画書 ・収支計画 ・団体概要書 ・定款 | 20 |
| | (2) 安定的な運営が可能とな る人的能力 | ①職員体制は十分か ②児童厚生員は2人以上配置されているか ③調査、研究および研修業務体制は十分か ④職員の指導育成、研修体制は十分か | ・登記事項証明書 ・財務諸表 等 | |
| | (3) 安定的な運営が可能とな る経理的基盤 | ①団体の財務状況は健全か ②金融機関、出資者等の支援体制は十分か | | |
| | (4) 類似施設の運営実績 | ①類似施設を良好に運営した実績はあるか | | |
| | (5) その他適切な管理を行う ための能力 | ①個人情報保護や情報公開のための適切な情報管理体制が整 備されているか ②防災、防犯その他の緊急事態に対応する体制がとれるか ③環境への配慮がなされているか ④地域交流・協調が配慮されているか | | |

・審査基準および配点に基づく、選定すべき候補者の決定は、以下のア～ウの順に行うこととする。

ア 各委員の採点を合計した点数が最も高い申請者

イ 最も高い採点をした委員の数が最も多い申請者

ウ 「事業計画の内容がこどもの国の効用を最大限に発揮させるものであること」、「事業計画の内容がこどもの国の管理に係る経費の縮減が図られるものであること」に関する委員の採点を合計した点数が最も高い申請者

なお、これによっても選定すべき候補者が決定しない場合は、選定委員会において協議し、選定すべき候補者を決定する。